

な抗菌抗微生物作用を示したが、大腸菌などグラム陰性桿菌に関しては無効であった。また合成洗剤により100回以上洗たくを行なっても、対照との間に著明な抗菌抗微生物効果の差が認められず、効果の持続性を確認し得た。以上の結果から、被検試料の着用は水虫の予防効果に特に有効と認められる。

B-43 被服の衛生加工に関する研究（第1報）
—パーマケム加工靴下の抗菌抗微生物効果について—

東京家政学院短大 ○吉田 玲子
関東通信病院 稲福 盛栄

1. 衛生加工糸（パーマケム添加ナイロン糸）使用の靴下につき、抗菌抗微生物効果を測定し、実用面における有効性を検討した。

2. ①試料：衛生加工糸（パーマケム添加ナイロン糸）使用の靴下、未加工ナイロン糸使用の靴下（T社）②菌株：*Trichophyton mentagrophytes* はじめ4種の真菌、*Staphylococcus aureus* 209 P. はじめ10種の細菌③培地：感受性ディスク用培地、サブロー寒天培地、トリプトソイブイオン（N製薬）④抗菌抗微生物効果の測定方法：原則としてJIS, ASTM, AATCCによる試験方法を参考とした。……⑤試料を径15mmの円形に切り取り、菌を塗布した培地上に置き、細菌は37°Cで1日、真菌は25°Cで7日培養、阻止円の大きさから効果を測定。⑥試料を水で抽出した液についてはトリプトソイブイオンで倍数希釈、菌液を加え培養、菌の発育阻止により測定。

3. *Trichophyton* など真菌類及びブドウ球菌などグラム陽性細菌に対して、衛生加工靴下は、極めて効果的